

事業評価について

実績等

(全1、2)

事業全体－県民の理解、意識－県民への情報提供－PRの状況
事例集の作成

あいち森と緑づくり事業PR状況一覧

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
イベント	77回	41回	44回		
説明会・打合せ	325回	301回	192回		

うち、メディア別PR状況

メディア	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
テレビ	2	1	0		
ラジオ	1回				
新聞	2回		1回		
ポスター	2,500部	1,200部	1,700部		
イベント等のパネル展示	6回	16回	13回		
記者発表	11	12	11		
体感ツアー	2回	2回	2回		
自動車税納税通知		210万通	210万通		
法人県民税チラシ		21万通			
個人県民税納税通知	379万通	367万通	366万通		
県税の手引き等	3万部	3万部	3万部		
市町村広報		13	23		
Webマガジン	1		1		

事例報告配布状況

区分	平成21年度版	平成22年度版	平成23年度版	平成24年度版
県庁及び出先事務所	36,870部	19,510部		
コンビニエンスストア	99,030部	102,450部		
合計	135,900部	121,960部		

※平成22年度版は見込み

コンビニエンスストアは、県が包括協定を締結している以下の4社

会社名	店舗数			
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
サークルKサンクス	1,039店舗	1,061店舗		
ローソン	365店舗	365店舗		
ファミリーマート	442店舗	428店舗		
セブンイレブン	600店舗	600店舗		
合計	2,446店舗	2,454店舗		

※1店舗あたり30部配布

あいち森と緑づくり基金への寄附状況

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
寄附件数	2件	5件	6件	8件		
寄附金額	700,000円	590,943円	5,138,517円	12,233,293円		

ポスター配布状況

区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度
県庁及び出先事務所	3,200部	1,000部	500部	400部	640部	100部	0部
コンビニエンスストア				1,100部	360部	1,100部	1,700部
合計	3,200部	1,000部	500部	1,500部	1,000部	1,200部	1,700部
				4,700部	2,500部	1,200部	1,700部
累計				4,700部	7,200部	8,400部	10,100部

(全4)

事業全体－県民の理解、意識－事業全体に対する県民の理解度

森林関係のイベントでのあいち森と緑づくり事業に関するアンケート集計結果

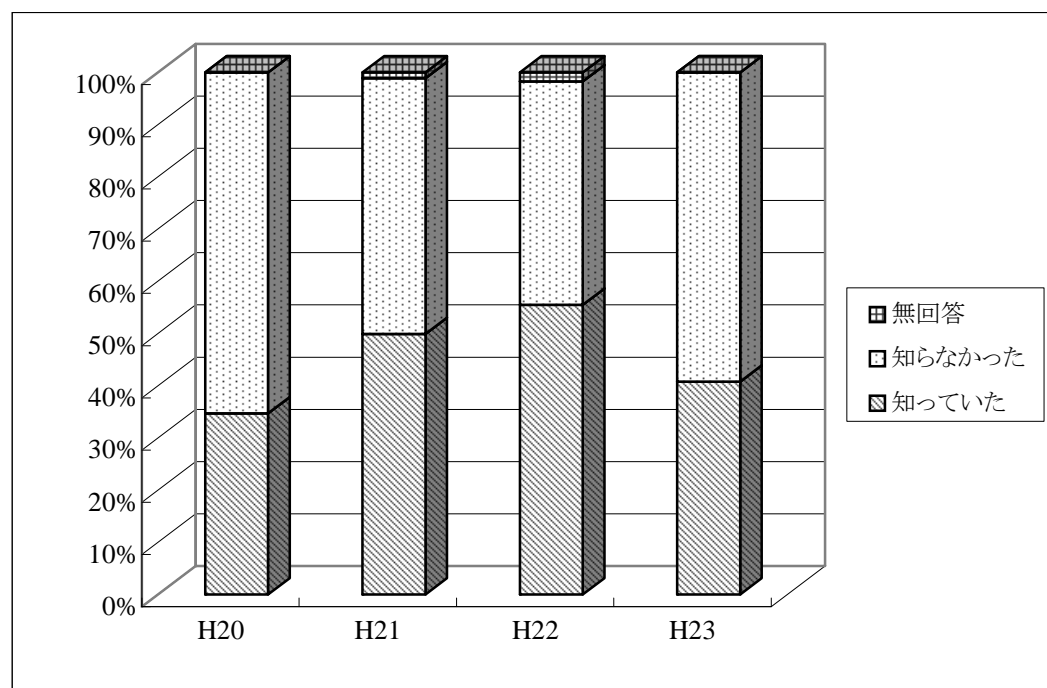
問い:あいち森と緑づくり事業について知っていたか

人数

区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25
知っていた	25人	1,095人	510人	139人		
知らなかった	47人	1,075人	393人	202人		
無回答	0人	25人	16人	0人		
計	72人	2,195人	919人	341人		

上の比率

区分	H20	H21	H22	H23	H24	H25
知っていた	35%	50%	55%	41%		
知らなかった	65%	49%	43%	59%		
無回答	0%	1%	2%	0%		
計	100%	100%	100%	100%		



※H20は森と緑づくり体感ツアーでのアンケート結果

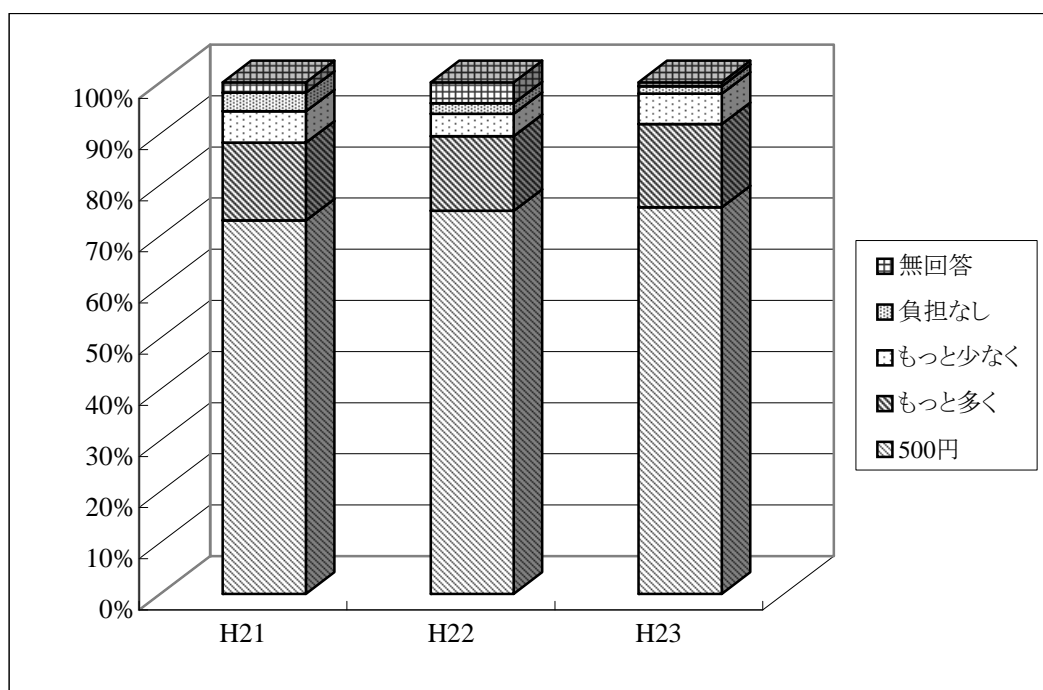
問い:税額はどれくらいが適当か

人数

区分	H21	H22	H23	H24	H25
500円	1,546人	656人	204人		
もっと多く	322人	128人	44人		
もっと少なく	130人	38人	16人		
負担なし	77人	18人	4人		
無回答	43人	36人	2人		
計	2,118人	876人	270人		

上の比率

区分	H21	H22	H23	H24	H25
500円	73%	75%	76%		
もっと多く	15%	15%	16%		
もっと少なく	6%	4%	6%		
負担なし	4%	2%	1%		
無回答	2%	4%	1%		
計	100%	100%	100%		



(人1、2)

人工林－事業計画に対する達成率－あいち森と緑づくり事業計画に対する達成率
他事業を含む県全体の整備率

あいち森と緑づくり人工林整備事業の達成率

区分	年度					合計
	H21	H22	H23	H24	H25	
奥地	342ha	645ha	557ha			1,544ha
公道・河川沿い	411ha	877ha	954ha			2,242ha
計	753ha	1,522ha	1,511ha			3,786ha

10年計画に対する達成率(指標)

区分	H21	H22	H23	H24	H25	10年計画
計画面積	750ha	1,500ha	1,500ha	1,500ha	1,500ha	15,000ha
達成率(対年度計画)	100.4%	101.5%	100.7%			25.2%
達成率(対全体計画)	5.0%	15.2%	25.2%			25.2%

県全体の整備面積に対する比率

区分	年度					合計
	H21	H22	H23	H24	H25	
あいち森と緑づくり事業 人工林整備量	753ha	1,522ha	1,511ha			3,786ha
県全体間伐量	4,674ha	5,228ha	4,718ha			14,620ha
比率	16%	29%	32%			

事業実施箇所を含む強度間伐実施箇所等の植生回復状況の調査

1 目的

あいち森と緑づくり人工林整備事業の強度間伐実施地において、施業地の実態と経年変化を調査するとともに、試験地を設定し実生の発生・消長や成長をモニタリングしてその効果を調査し、植生回復状況を検証する。

2 調査機関

愛知県森林・林業技術センター

3 調査概要

(1)実態調査(事業地)

あいち森と緑づくり人工林整備事業地において、調査地 60ヶ所を設定し、実態を調査する。

調査地は 20m×20m とし、これを 4 分割し、各区の立地環境、毎木、植生、間伐率を調査する。

(2)植生等動態モニタリング(事業地以外)

事業地とは別に試験地 9ヶ所を設定し、植生等の動態をモニタリングする。

調査地は 15～20m×15～20m とし、立地環境や毎木調査を行い、胸高断面積の 40%を間伐した。この中に 1×1m の方形枠を 35～40 個設定し、実生の発生・消長、食害の発生状況を調査する。調査区は、間伐海苔網区、間伐区、対象区の 3 調査区を設定した。

4 調査結果の PR

あいち森と緑づくり人工林整備事業地での成果、強度間伐(40%)の成果をパンフレット及びチラシ等で周知する。また、事業の成果は短期間では出ないことが予想されることから、今後継続して調査をしていく。

(人4) 人工林－公益的機能の向上－公益的機能の数値化

(人5) 人工林－公益的機能の向上－費用対効果の試算

様式1

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林整備

都道府県名：愛知

施行箇所：〇〇森林計画区

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益		
	治山経費縮減便益		
	森林管理等経費縮減便益		
	森林整備促進便益		
森林の総合利用便益	ふれあい機会創出便益		
	フォレストアメニティ施設利用便益		
山村環境整備便益	土地創出便益		
総 便 益 (B)			
総 費 用 (C)			千円
費用便益比	$B \div C = \text{—————} =$		

(人9、11、12)

人工林－その他波及効果－雇用効果
森林所有者事業界の明確化
団地の設定

雇用効果、森林所有者事業界の明確化、団地の設定とりまとめ

項目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
設計上の人工数	9,568人工	22,157人工	集計中			31,725人工
筆数	1,407筆	3,150筆				4,557筆
面積	752.9ha	1521.81ha	1511.24ha			3785.95ha
団地数(発注数)	34団地	60団地	56団地			150団地

(人12)

人工林－その他波及効果－団地の設定

あいち森と緑づくり人工林整備事業における活動団体

事務所	課	市町村	団体名	設立年	団体の構成
豊田加茂 農林水産 事務所	林務課	豊田市	森づくり会議 (H23年度末 現在75会議設置) あいち森と緑づくり事業 に取り組んでいる会議 は、下表のとおり50会議	H19.10.20～	豊田市の森づくり会議は、町や自治区等 を単位として、地域の意欲のある森林所 有者等で構成する組織。
新城設楽 農林水産 事務所	林業振興課	東栄町	森林整備事業古戸推進会	平成21年9月	東栄町古戸地区の住民有志
		設楽町	荒尾区	—	設楽町荒尾区の住民有志
		設楽町	油戸組	—	設楽町油戸組の住民有志
		東栄町	—	平成21年度	地元有志の声掛けで中設楽の布川地区住 民がまとまった
		設楽町	—	平成21年度	地元有志の声掛けで豊邦区がまとまった
		設楽町	田内区	平成21年度	設楽町田内区の住民有志
		設楽町	小代地区	平成21年度	地元有志の声掛けで、清崎から塩津地区 の住民がまとまった
	新城林務課	新城市	大野区	—	区長及び財産区役員が中心となり地区の 取りまとめを実施
		新城市	小川区自治会	—	自治会長及び山林委員が中心となり地区 の取りまとめを実施
		新城市	七郷一色区	—	区長及び地元有志が中心となり地区の取 りまとめを実施
		新城市	阿寺地区	—	区長及び地元有志が中心となり地区の取 りまとめを実施

※尾張、西三河、東三河管内については該当する団体がない。

<参考>人工林整備事業実施に関わる森づくり会議（H24.3月末現在で、事業実施した会議）

設立年度	森づくり会議名		
H19年度 (11会議)	羽布地域森づくり会議	和合地域森づくり会議	柵ノ沢地域森づくり会議
	阿蔵地域森づくり会議	神殿地域森づくり会議	田平沢地域森づくり会議
	梶地域森づくり会議	野原地域森づくり会議	加塩地域森づくり会議
	東大林地域森づくり会議	田津原地域森づくり会議	
H20年度 (21会議)	小峯地域森づくり会議	西檜尾地域森づくり会議	大坪地域森づくり会議
	日明地域森づくり会議	上八木地域森づくり会議	押井地域森づくり会議
	田代地域森づくり会議	川面地域森づくり会議	下切地域森づくり会議
	久木地域森づくり会議	黒坂地域森づくり会議	小田木地域森づくり会議
	大和地域森づくり会議	立岩地域森づくり会議	押山地域森づくり会議
	明和地域森づくり会議	梨野地域森づくり会議	大野瀬地域森づくり会議
	御内地域森づくり会議	宇連野地域森づくり会議	上切山地域森づくり会議
H21年度 (13会議)	東宮口地域森づくり会議	玉野地域森づくり会議	御所貝津町地域森づくり会議
	李地域森づくり会議	五反田地域森づくり会議	富永地域森づくり会議
	西市野々地域森づくり会議	四ツ松地域森づくり会議	桑原地域森づくり会議
	明川地域森づくり会議	小滝野・閑瀬地域森づくり会議	中金地域森づくり会議
H22年度 (5会議)	野入地域森づくり会議	伊熊地域森づくり会議	東萩平地域森づくり会議
	花沢三組地域森づくり会議	下平地域森づくり会議	

計:50会議

(人13)

人工林－その他波及効果－間伐材の利用状況

間伐材の利用状況

年度ごとの実績

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
材積	1,467.36 ^{m³}	3,211.49 ^{m³}	集計中			4,678.85 ^{m³}

(里1)

里山林ーあいち森と緑づくり事業計画に対する達成率

あいち森と緑づくり里山林整備事業実績

(箇所)

事業名	H21実績	H22実績	H23実績	H24	H25	計	全体計画 (10年間)
里山林再生整備事業(県営事業)	2	4	10			16	42
提案型里山林整備事業(市町村交付金事業)	5	6 (3)	3 (1)			14 (4)	30
里山林健全化整備事業(市町村交付金事業)	2	5	4			11	120
計	9	15 (3)	17 (1)			41 (4)	192
年度計画	10	19	19	19	19	86	
達成率(対年度計画)	90.0%	78.9%	89.5%			85.4%	
達成率(対全体計画)	4.7%	12.5%	21.4%			21.4%	

注:()は、前年度からの継続事業の重複箇所で、外数

<参考>面積別実績

(ha)

事業名	H21実績	H22実績	H23実績	H24	H25	計
里山林再生整備事業(県営事業)	4.0	10.9	24.0			38.8
提案型里山林整備事業(市町村交付金事業)	13.6	23.9 (3.8)	5.8 (4.9)			43.3 (8.7)
里山林健全化整備事業(市町村交付金事業)	1.8	15.6	9.8			27.2
計	19.4	50.3 (3.8)	39.5 (4.9)			109.2 (8.7)

注:()は、前年度からの継続事業の重複部分で、外数

(里2)

里山林ーあいち森と緑づくり事業計画に対する達成率（相談件数、不採択理由）

里山林整備事業関係の相談件数 集計表

年度	森林所有者	地区自治会等	ボランティア団体等	市町村	その他			計	うち採択件数	備考
20										
21										
22										
23										
24										
25										
計										

- ・「市町村」には、要望調査の回答分も含む。
- ・1案件(事業地)に係るものは、複数回の相談があったとしても、1件として計上する。
- ・年度を越える案件は、原則として初年度に計上する。
- ・前述項目との重複の場合は、()書きで内数表示とする。

里山林整備事業関係の不採択理由 集計表

理由	年度						計	備考
	20	21	22	23	24	25		
対象森林ではなかった	地域森林計画対象民有林ではなかった							
	都市近郊(都市計画区域)ではなかった							
	集落や公共施設等の周辺ではなかった							
	保安林だった							
	人工林だった							
	放置された森林ではなかった							
	「森林と人との共生林」ではなかった							
	1事業地5ha以上だった(提案型里山林整備事業の場合)							
	公有林だった(里山林再生整備事業、里山林健全化整備事業の場合)							
	公社造林地だった(里山林再生整備事業、里山林健全化整備事業の場合)							
協定が結ばなかった								
小面積だった								
予算規模が大きすぎた								
事業内容以外の要望だった								
他事業の案件だった								
その他								
計								

- ・複数選択可。

1 活動団体による調査

(1) 目的

植生の変化や開花促進等の状況把握

(2) 調査者

里山林整備事業地の地域活動団体（関係県農林水産事務所の協力）

(3) 調査対象地

里山林整備事業地で協力を得られるところ

(4) 調査概要

目標とする里山林に近付いているか等の調査

(例)・植物の種類数に変化が見られた

- ・衰退状態だった植物が回復（開花）した
- ・本来生息すべき植物が見られるようになった
- ・見通しの良い、観察しやすい林内になった

(5) 調査方法

「あいち里山林整備の手引き」（平成23年度3月作成）を参考に調査方法、様式を示す。

2 森林・林業技術センターによる調査

(1) 目的

里山林整備事業地において、植生回復状況を調査する。

(2) 調査機関

森林・林業技術センター

(3) 課題名

里山林の施業効果のモニタリング

(4) 調査期間

平成24～28年度（継続の可能性あり）

(5) 調査概要

里山林施業地における林床植生の回復状況や病虫獣害の実態を明らかにする。

(6) 調査対象地

里山林整備事業地の森林整備区域

(7) 参考

里山林整備事業地での調査と合わせて、別に調査区を設けて植生等動態調査を実施し、施業実施後の里山林管理手法を検討する。

(里4)

里山林一利活用状況

平成 年度 里山林整備活動報告書

事業名：
活動場所：
団体名：
会員数：

月日	曜日	活動内容	参加者(人)				施設利用状況					備考
			会員	一般	その他	計						

※その他：講師、県・市町村職員等

記述例：

平成23年度 里山林整備活動報告書

事業名：平成22年度提案型里山林整備事業
活動場所：〇〇市〇〇町(〇〇山)
団体名：〇〇会
会員数：約30人

月日	曜日	活動内容	参加者(人)				施設利用状況					備考
			会員	一般	その他	計	作業小屋	トイレ	チェンソー	草刈り機	ヘルメット	
5.1	日	草刈り	10			10	○	○		○	○	
10.1	月・祝	きのこ収穫祭	10	30	5	45	○	○				
計			200	150	50	400	10	15	10	10	20	

※その他：講師、県・市町村職員等

(都1)
都市緑化－事業全体に対する達成率－施策実施市町村数

あいち森と緑づくり都市緑化推進事業実績

実施市町村数

	21実績	22実績	23実績	24	25	目標	達成率(%)
市町村数	21	32	37			51 市町村	72.5%

実施市町村数(累計)

事業名	21実績	22実績	23実績	24	25
身近な緑づくり事業(市町村交付金事業)	7	11	8		
緑の街並み推進事業(民間への間接交付事業)	3	8	16		
美しい並木道再生事業(市町村交付金事業)	8	10	11		
県民参加緑づくり事業(市町村交付金事業)	14	23	28		
合計	32	52	63	0	0
目標(平成30年)	80	80	80	80	80
達成率(%)	40.0%	65.0%	78.8%	0.0%	0.0%

実施箇所数

単位:箇所

事業名	21実績	22実績	23実績	24	25	合計	目標(平成30年)	達成率(%)
身近な緑づくり事業(市町村交付金事業)	8	18	12			38	60 箇所	63.3%
緑の街並み推進事業(民間への間接交付事業)	39	66	103			208	460 件	45.2%
美しい並木道再生事業(市町村交付金事業)	8	14	17			39	24 箇所	162.5%
県民参加緑づくり事業(市町村交付金事業)	25	64	110			199	600 回	33.2%
合計	80	162	242	0	0	484		

<参考>面積(延長)別実績

事業名	21実績	22実績	23実績	24	25	合計
身近な緑づくり事業(市町村交付金事業)	23,882	71,767	34,633			130,282 m2
緑の街並み推進事業(民間への間接交付事業)	13,981	16,247	25,351			55,579 m2
美しい並木道再生事業(市町村交付金事業)	5,050	10,617	6,759			22,426 m
県民参加緑づくり事業(市町村交付金事業)	21,622	31,755	52,447			105,824 m2
合計						

<参考>植栽本数別実績

単位:本

事業名	21実績	22実績	23実績	24	25	合計
身近な緑づくり事業(市町村交付金事業)	29,567	24,169	15,618			69,354
緑の街並み推進事業(民間への間接交付事業)	7,624	18,667	26,348			52,639
美しい並木道再生事業(市町村交付金事業)	2,357	4,949	22,307			29,613
県民参加緑づくり事業(市町村交付金事業)	54,329	24,661	34,014			113,004
合計	93,877	72,446	98,287	0	0	264,610

<参考>参加人数実績

単位:人

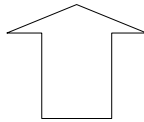
事業名	21実績	22実績	23実績	24	25	合計
県民参加緑づくり事業(市町村交付金事業)	5,969	13,750	19,279			38,998

(都4)

都市緑化—その他波及効果—市町村における緑化に関する独自の取組の展開度

10年後

番号	市町村名	制度の種類										植樹祭回数	緑化講演会回数	その他緑化に関するイベント回数
		生理化	敷地緑化	建物緑化	保存樹等	花壇等	税免除	苗木配付	緑化地域制度	都市緑化基金	新たな木の			
1	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	5	2
2	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	2	1
3	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	2	2
4	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	6	2
5	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	1	2
6	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	2	1
7	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	3	1
8	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	3	1
9	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
10	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	3	1
11	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
12	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4	3	1
13	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
14	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
15	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
16	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
17	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
18	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
19	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
20	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
21	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
22	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
23	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
24	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
25	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
26	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
27	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
28	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
29	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
30	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
31	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
32	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
33	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
34	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
35	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
36	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
37	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
38	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
39	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
40	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
41	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
42	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
43	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
44	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
45	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
46	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
47	〇〇市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3	3	1
合計		47	18	24	22	15	1	8	4	31	12			



緑と緑への事業以前(平成19年度末)

番号	市町村名	制度の種類										植樹祭回数	緑化講演会回数	その他緑化に関するイベント回数
		生理化	敷地緑化	建物緑化	保存樹等	花壇等	税免除	苗木配付	緑化地域制度	都市緑化基金	新たな木の			
1	名古屋市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
2	豊橋市													
3	四日市市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
4	瀬戸市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
5	半田市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
6	春日井市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
7	碧南市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
8	刈谷市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
9	豊田市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
10	安城市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
11	西尾市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
12	常滑市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
13	江南市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
14	小牧市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
15	稲沢市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
16	東海市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
17	大府市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
18	知多市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
19	知立市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
20	尾張旭市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
21	燕尾市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
22	岩倉市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
23	田原市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
24	春日町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
25	三好町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
26	長久手町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
27	大口町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
28	扶桑町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
29	東浦町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
30	美法町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
31	武豊町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
合計		22	1	5	15	6	2	4	0	18				

(都5)
都市緑化－その他波及効果－優良な緑化件数

事業名
身近な緑づくり事業

		概 要	配点	A市**町 (**公園)	A市**町 (**広場)	B市**町 (**緑地)	C市**町 (**公園)
計画への位置づけ	緑の基本計画に位置づけ						
	市町村条例への位置づけ	保存緑地等					
	市町村地域防災計画への位置づけ						
	その他の計画への位置づけ	計画名:					
環境	緑のリサイクル、建設副産物のリサイクル	具体例:					
	保存樹林の割合	保存樹林の割合: (%)					
	保存樹林の樹高	樹高:					
	絶滅危惧種、希少種等の保存、繁殖	絶滅危惧種・希少種名:					
安全の確保	災害時における遮断緑地						
対象地域の土地利用	DID区域内						
	市街化区域内						
	市街化調整区域内の既存集落						
	市街化調整区域で近隣の集落等の環境改善等に寄与						
	市街化調整区域で緑に関するネットワークの形成・強化に寄与	緑のネットワーク、風の道、生態系ネットワークなど					
住民参加	計画・設計段階での住民参加	ワークショップの定期的な開催等					
	整備段階での住民参加	グラウンドワーク等					
	管理段階での住民参加						
	参加人数	(人)					
緑化規模	緑化面積	(m2)					
	本数	(本)					
その他	歴史的文化財等の保全、活用	施設名:					
	整備後に市町村等で開催するイベント会場	イベント内容:					
	高齢者、障害者への配慮:バリアフリー新法に準拠						
	他事業との連携	具体例:					
	周辺公園緑地との連携	具体例:					
	マスコミ取材	取材媒体()					
	特徴的及び先進的な取組	取組内容()					
合計点数			点	点	点	点	点

※満点の8割以上が優良な緑化、5割から8割が良好な緑化、5割以下が標準的な緑化

(環1、2、3)

環境活動・学習－事業計画に対する達成率－交付金交付事業数、交付金額、応募事業数の状況

事業計画に対する達成率

■交付金交付事業数の実績（環1）

事業計画：500件

年度	交付金交付事業数	累計	進捗率
平成21年度	45件	45件	9.0%
平成22年度	87件	132件	26.4%
平成23年度	95*件	227件	45.4%*

※平成23年度については交付決定事業数

■交付金額の実績（環2）

年度	要望額（円）	交付額（円）
平成21年度	61,161,825	26,104,067
平成22年度	69,334,745	51,483,443
平成23年度	64,700,512	55,624,132*

※平成23年度については交付決定額

■応募事業数の状況（環3）

年度	応募事業数
平成21年度	78
平成22年度	97
平成23年度	100

(技1)

技術者養成－あいち森と緑づくり事業計画に対する達成率－事業計画に対する達成率

森林整備技術者養成事業 事業計画に対する受講者数

全体計画の 養成計画	項目	年度計画					合計
		H21	H22	H23	H24	H25	
200人	単年度計画	35人	45人	20人			100人
	単年度実績	30人	46人	48人			124人
	累積	30人	76人	124人			
	達成率	15%	38%	62%			

(技3)

技術者養成－あいち森と緑づくり事業計画に対する達成率－養成技術者の従事状況

森林整備工事競争入札参加資格者の推移

年度	分類				合計
	森林組合	建設業(土木他)	建設業(造園他)	木材業	
平成20年度	8	17	12	6	43
平成21年度	8	19	12	7	46
平成22年度	8	21	16	8	53
平成23年度	8	21	20	9	58

あいち森と緑づくり人工林整備事業の従事内訳

区分	年度				
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
森林組合	8	7	7		
建設業(土木他)	5	5	5		
建設業(造園他)	0	0	1		
木材業	1	1	3		
合計	14	13	16		

(木1)
木の香る学校づくり－あいち森と緑づくり事業計画に対する達成率

木の香る学校づくり推進事業 全体計画に対する実績

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	全体計画
計画	(3,500セット) 3,500セット	(7,000セット) 7,000セット	(7,000セット) 7,000セット			70,000セット
(累計)	3,500セット	10,500セット	17,500セット			
実績	(1,290セット) 1,290セット	(1,045セット+机125台) 1,108セット	(9,768セット+机1,589台 +椅子70台) 10,598セット			
(実績の累計)	1,290セット	2,398セット	12,995セット			
達成率	36.9%	15.8%	151.4%			
(全体計画に 対する達成率)	1.8%	3.4%	18.6%			

(木6、7)

木の香る学校づくりーその他波及効果ー取り扱い業者数、事業実施業者数
製品数

「木の香る学校づくり推進事業」愛知県産木材使用机・椅子製作業者数・製品数の推移

	業者数	製品数
平成21年度	5	19
平成22年度	6	23
平成23年度	6	24

【参考：ホームページに掲載の製作者】

製作者	型番	区分	備考	平成21年度	平成22年度	平成23年度
アイリスチトセ株式会社	アイリスその1	一部木製	机、椅子	○	○	○
株式会社杉生	杉生その1	全部木製	机、椅子	○	○	○
	杉生その2	一部木製	天板	○	○	○
株式会社新城家具販売	S-RF-T3	全部木製	中学生用セット	○	○	○
	S-RF-S3	全部木製	小・中学生用セット			○
第一工業株式会社	KG-W200-SP	全部木製	机		○	○
	CR-W200-SP	全部木製	椅子		○	○
	KG-1500-ASO	一部木製	机	○	○	○
	CR-1000-AST	一部木製	椅子	○	○	○
	1000-AS	一部木製	机	○	○	○
	KGZ-2450-ASO	一部木製	机	○	○	○
	CR-2000-AST	一部木製	椅子	○	○	○
	KGZ-2000-AS	一部木製	机	○	○	○
	CR-0200-AST	一部木製	椅子	○	○	○
株式会社オリバー	SD-3000・Q(L/S)	全部木製	机	○	○	○
	SC-3000・Q(L/S)	全部木製	椅子	○	○	○
	SD-1000・P(2~6)	全部木製	机	○	○	○
	SC-1000・P(2~6)	全部木製	椅子	○	○	○
	SD-7000・G(L/S)	一部木製	机	○	○	○
	SC-7000・G(L/S)	一部木製	椅子	○	○	○
	SD-5000・G(1~6)	一部木製	机	○	○	○
	SC-5000・G(1~6)	一部木製	椅子	○	○	○
株式会社竹内家具	竹内その1	全部木製	机、椅子		○	○
	竹内その2	全部木製	机、椅子		○	○
製造業者数				5	6	6
製品数				19	23	24

あいち森と緑づくり事業に関する提案・意見（あいち森と緑づくり委員会公募委員応募者）

■ 評価

県民全体で協働して山間部の森林の保全・活用にあたる仕組みができた。
従来の点的な森林整備から環境保全を目的に、広域的な森林整備の形が実現された。
里山・緑づくりに、地域に身近な展開・効果が期待できる仕組みができた。

■ 提案

（改善・追加）

【森林整備】	・対象森林の見直し（林業施策との調整等） ・小面積皆伐による広葉樹林の造成もメニューに追加 ・山道づくり
【里山林整備】	・竹林整備活動の拡大 ・小径の整備
【都市緑化】	・対象基準の引き下げ ・都市公園を県民開放した作業イベント
【環境学習等】	・体験を伴った子ども達への緑化啓発 ・身近な体験や活動

（新規・拡大）

【木材利用】	・木製品利用により木に触れる機会の拡大 ・木材利用による森林への関心を高める ・公共建設物の木造化、木質化 ・間伐材、木質資源の活用
--------	---

（留意点等）

- ・移入が自然に対してよくないこと等、自然保護の知識のもとに活動する人を増やす
- ・自生や地域にあった樹木等の自然再生を基本とする
- ・森づくりの指導は、自然環境や森づくりに深い知識と経験のある指導者が必要

（事業の進め方等）

- ・里山、緑づくり、環境活動を横断的に連携させ、より効果的な実施（横断的な体験会や事例発表会、自然観察会やシンポジウムを県内数カ所ですべて実施）
- ・活動助成の仕組みに客観性を導入（目的、評価基準（生物多様性への寄与等を明確化、透明性の確保））
- ・市民の声を聞き有意義な予算執行と長期継続的な視点
- ・地域に根ざした住民意見が反映された緑化計画を行政と地域住民が連携・協力して推進
- ・市民、森林所有者、行政の協働による森林整備のあり方の議論
- ・都市住民と森林所有者・林業従事者の交流を増やし理解とコミュニケーションを促進し県民一体となった森林づくり
- ・活動支援事業と森林整備事業の連携、成果の県民・地域間と共有、アドバイザー、コーディネート等の支援体制構築
- ・森林づくりの成果情報の県民への提供・公開、効果を検証できる仕組みの構築
- ・継続的な事業展開

（波及、連携）

- ・都市と山村の交流による森林の多面的利用、仲間づくりを地場資源に着目して実施
- ・森林・里山林整備、都市の森づくりを次世代を担う子ども達の環境学習の場として活用
- ・林業の6次産業化（森林整備だけでなく森林資源の加工・販売を担う）人材育成機関の創設
- ・森林資源を町づくりに活かす（町づくりと森林整備を組み合わせる）

* 提案いただいた作文の中から森林保全課森と緑づくり推進室が抽出加工作成しました